

[前画面へ戻る](#)

科目名	メディアと表現
科目名(英訳)	Media and Representation
科目ナンバー	HM332A01
詳細情報	授業外学修時間: 週4時間
担当者 (非)は非常勤講師	柳谷 啓子
単位数	2
開講学年	2年
開講セメスター	秋期毎週
対象学科 選択・必修	必修: 選択: HM
他学科受講	
履修順序・履修情報	
担当者及び時間割	
カリキュラムの中での位置付け ／DP(ディプロマ・ポリシー)	学科専門教育科目の中のメディア情報社会基盤科目のうちの理論応用科目として位置づけられる。理論応用科目は、基礎的理論を踏まえて、メディアと情報の関係、メディアと社会の関係を扱う応用的科目群である。本講義は、メディア上で生じる文を越えた単位である談話データに関して、社会学の会話分析の知見や手法などを用いつつ、会話の言語学的・社会学的メカニズムを分析的に捉え、私たちがどのように現にある社会(世界)を構築しているのかを学ぶ科目である。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①:○ ③:○ ④:◎
身につく基礎力／身につく汎用力	／ 専門的知識・技能 自立心 国際的な視野

授業の主旨 (概要)	私たちは今、きわめてメディア化した世界に生きています。メディア環境の変化は、情報量や情報の質の変化を通して、私たちの価値観や、挙げ句は世界観にまで大きな変容をもたらしつつあります。私たちが「現実」だと「認識」していることの大きな部分が、実は現実世界の直接体験から得られたものではなく、(マス)メディアがことばや映像・音楽で描く再構成された世界からの情報によって成り立っているのです。また、メディア環境の変化は、確実に私たちのコミュニケーションや言語行動にも影響を及ぼしています。特に携帯電話やインターネットの普及は、言語自体や表現様式、さらには人間関係にまで変化をもたらしつつあるのです。この授業では、主に日本社会および英語使用社会(主にアメリカ)に関する事例研究を紹介しながら(マス)メディアと(ことばを含む)各種表現の関係を考えていきます。	
具体的 達成目標	メディアと社会の関係について、以下のことを理解し、説明できるようになります: ① テレビ・新聞・雑誌・映画・インターネットなど各種メディアとことば(映像・音楽などの非言語も含む)が、相互に作用し合いながら現代社会のコミュニケーションを成立させ、どのように私たちの現実認識(イメージ・固定観念・意識・世論・人間関係など)を作り上げているのか。 ② メディア環境の変化が、表現様式、言語自体、言語行動、ひいては社会のあり方などにどのような変化をもたらしているのか。 ③ メディア環境の変化、さらにはそれによりもたらされる言語行動などの変化が、人間関係や社会全体のあり方どのような変化をもたらしているのか。	
	1	【内容】 メディアディスコース(談話)を分析する意義、メディアディスコースを分析する手法、批判的談話分析とは、など
		【授業外学習】 【事前】事前にシラバスをよく読み、スケジュールなどを理解しておく。 【事後】穴埋めしたレジュメの点検
	2	【内容】 メディアが作り出すジェンダー1: 新聞・雑誌が構築／再生産するジェンダー不平等、国内外の事例、SDGs普及による変化、など
		【授業外学習】 【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】穴埋めしたレジュメの点検
	3	【内容】 メディアが作り出すジェンダー2: 漫画、アニメ、映画の吹き替えなどが構築／再生産する「女ことば」「男ことば」という装置、ステレオタイプと役割語、など
		【授業外学習】 【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】穴埋めしたレジュメの点検

25 メディアと表現

④ 授業計画	4	【内容】メディアが作り出すジェンダー3:ジェンダースtereotypeを構築／再生産するテレビ／ネットCM, など
		【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】 1) 穴埋めしたレジュメの点検 2) 分析課題を実施。CoursePowerに提出。
	5	【内容】メディアと皇室1: 戦前・戦後・人間宣言以降の新聞での天皇の／への発言の引用形式から社会変容を読み取る, など
		【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】穴埋めしたレジュメの点検
	6	【内容】メディアと皇室2: 近年の皇室報道からみるメディアの姿勢, ネット言説, 社会変容の反映・社会変化への引き金, など
		【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】穴埋めしたレジュメの点検
	7	【内容】イデオロギーの構築1: 新聞論説にみる9.11: 国家アイデンティティの表象とイデオロギー構築, など
		【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】穴埋めしたレジュメの点検
	8	【内容】イデオロギーの構築 2: メタファーによる現実把握のメカニズム (Lakoff & Johnson), など
		【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】 1) 穴埋めしたレジュメの点検 2) 分析課題を実施。CoursePowerに提出。
	9	【内容】イデオロギーの構築 3: 「真珠湾」メタファーが伝えるもの (ブッシュ元大統領の場合, ゼレンスキー大統領の場合), など
		【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】穴埋めしたレジュメの点検
	10	【内容】メディアとステレオタイプ1: テレビ CMにみる「外国人」ステレオタイプの利用と解体, など
		【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】穴埋めしたレジュメの点検
	11	【内容】メディアとステレオタイプ2: テレビ CMにみる「高齢者」ステレオタイプの利用と解体, など
		【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】 1) 穴埋めしたレジュメの点検 2) 分析課題を実施。CoursePowerに提出。
12	【内容】メディアスポーツヒーローの誕生1: 日本人アイデンティティを背負わされたヒーロー, 松井秀喜とイチローの場合, など	
	【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】穴埋めしたレジュメの点検	
13	【内容】メディアスポーツヒーローの誕生2: メディア露出によるアスリートの芸能人化, ホモソーシャルなスポーツ新聞の世界とジェンダーバイアス, など	
	【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】 1) 穴埋めしたレジュメの点検 2) 分析課題を実施。CoursePowerに提出。	
14	【内容】マスメディアとソーシャルメディア1: マスメディアの「アジェンダ設定機能」, ソーシャルメディアの拡散力, など	
	【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】穴埋めしたレジュメの点検	
15	【内容】マスメディアとソーシャルメディア2: 危機的状況下におけるメディア・コミュニケーションとその課題, 東日本大震災, 原発事故, ジャスミン革命, COVID-19, など	
	【事前】前回のレジュメを見直して内容を思い出しておく 【事後】 1) 穴埋めしたレジュメの点検 2) 期末レポートの作成と提出	
④ 授業方法	・基本的には、講義と、そこから得た知識を活用したアクティブな分析活動課題などによって進めます。 ・提出された課題は、基本的には後日評価と簡単なコメントを付けて返却しますが、場合によっては総評や代表例への講評で代えることもあります。	
④ 成績の評価方法	(1) 授業参加度……………40% (2) 授業理解度……………60% 授業参加度は、各回のテーマ・紹介する研究の主旨等を把握できた程度、授業外学修(課題等)の成果などに応じて評価します。	

	授業理解度は、最終的に「メディアとことば」の関係についてのテーマや用語等がどれだけ身になったか、各種アプローチからの分析が適切に行えるようになったかなどに関して、期末レポートによって評価します。																																								
成績の評価基準	上記(1)と(2)が全て満点の場合を100%として、以下にしたがって成績をつけます： S…… 90～100% A…… 80～89% B…… 70～79% C…… 60～69% R…… 40～59% E…… 39%以下																																								
教科書																																									
参考文献	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th><th>書籍名</th><th>著者名</th><th>出版社</th><th>価格</th><th>ISBN/ISSN</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td><td>『コレモ日本語アルカ?: 異人のことばが生まれるとき』</td><td>金水 敏</td><td>岩波書店</td><td>1,944</td><td>978-4000286305</td></tr> <tr> <td>2.</td><td>『『メディア文化を社会学する: 歴史・ジェンダー・ナショナリティー』』</td><td>高井昌史・谷本奈穂</td><td>世界思想社</td><td>2,200</td><td>978-4790714453</td></tr> <tr> <td>3.</td><td>『『メディアプロデュースの世界』』</td><td>中橋雄・松本恭幸 編著</td><td>北樹</td><td>2,090</td><td>978-4779303593</td></tr> <tr> <td>4.</td><td>『『メディアとことば 1』『メディアとことば 4』』</td><td>三宅和子他編</td><td>ひつじ書房</td><td>各2,640</td><td>978-4894764361</td></tr> <tr> <td>5.</td><td>『『コミュニケーションの政治社会学: メディア言説・ヘゲモニー・民主主義』』</td><td>山腰修三</td><td>ミネルヴァ書房</td><td>3,637</td><td>978-4623060023</td></tr> </tbody> </table>					No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN	1.	『コレモ日本語アルカ?: 異人のことばが生まれるとき』	金水 敏	岩波書店	1,944	978-4000286305	2.	『『メディア文化を社会学する: 歴史・ジェンダー・ナショナリティー』』	高井昌史・谷本奈穂	世界思想社	2,200	978-4790714453	3.	『『メディアプロデュースの世界』』	中橋雄・松本恭幸 編著	北樹	2,090	978-4779303593	4.	『『メディアとことば 1』『メディアとことば 4』』	三宅和子他編	ひつじ書房	各2,640	978-4894764361	5.	『『コミュニケーションの政治社会学: メディア言説・ヘゲモニー・民主主義』』	山腰修三	ミネルヴァ書房	3,637	978-4623060023
No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN																																				
1.	『コレモ日本語アルカ?: 異人のことばが生まれるとき』	金水 敏	岩波書店	1,944	978-4000286305																																				
2.	『『メディア文化を社会学する: 歴史・ジェンダー・ナショナリティー』』	高井昌史・谷本奈穂	世界思想社	2,200	978-4790714453																																				
3.	『『メディアプロデュースの世界』』	中橋雄・松本恭幸 編著	北樹	2,090	978-4779303593																																				
4.	『『メディアとことば 1』『メディアとことば 4』』	三宅和子他編	ひつじ書房	各2,640	978-4894764361																																				
5.	『『コミュニケーションの政治社会学: メディア言説・ヘゲモニー・民主主義』』	山腰修三	ミネルヴァ書房	3,637	978-4623060023																																				
備考	(1) やむを得ず欠席した場合は必ず、授業内容、配布物・課題の有無などについて各自の責任においてフォロー（友人に聞いたり、研究室に聞きに来たりするなど）しておいてください。 (2) 連絡等には、Tora-NetのWebメールを利用しますので、必ず転送設定をした上で、定期的に着信をチェックしてください。またWebライブラリに教材を載せる可能性もあります。																																								
関連ホームページ																																									
メールアドレス	柳谷 啓子 kyanagiy@fsc.chubu.ac.jp																																								
オフィスアワー																																									

[前画面へ戻る](#)